

温度 環境負荷測定・分析サービス(*ECO Temp*)のご案内

2008年、京都議定書の実施フェーズに入り、日本は削減基準年(1990年)より6%の温室効果ガス削減(CO₂削減)を目標に、各企業におかれましては、様々なCO₂削減活動が展開されております。

弊社は、光ファイバを温度センサとして用いた分布型温度計測システムのSI業務を専業として20数年の経験と多くの実績を有しておりますが、昨今のCO₂削減の一環として、建屋内温度環境負荷測定サービスを開始いたしました。

以下に、弊社の温度 環境負荷測定・分析サービスの概要をご紹介しますのでご検討のほど、よろしく願い申し上げます。

記

1. サービス内容

- ・ オフィスビル、工場、データセンタなどの温度環境負荷測定
- ・ 氷蓄熱槽、抗井、湖沼などの気温、水温温度測定
- ・ 各種設備、機器類の温度分布測定
- ・ 上記、温度測定結果分析と報告書作成

2. 使用機材

- ・ 弊社、光ファイバ温度情報システム(NK-OPTIS)一式
なお、測定用光ファイバは消耗品扱いとなりますので、お客様負担となります。

3. 費用・納期

- ・ 環境負荷測定エリア・期間により異なりますので、別途お打ち合わせのうえ、お見積もりをいたします。

4. 弊社担当窓口

〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-9 飯田ビル5階

エヌケーシステム株式会社 営業本部 営業部 (info@nksystems.jp)

TEL: 03 - 5408 - 5371 FAX: 03 - 5408 - 0520

URL: <http://www.nksystems.jp>

温度 環境負荷測定・分析業務について

温度 環境負荷測定・分析業務の進め方

1) 業務開始前の打ち合わせ

ご依頼の打診をいただいた後、専門スタッフと密な打ち合わせをさせていただきます。

2) 測定、分析業務内容の決定

お打ち合わせをもとに測定、分析業務内容の決定を行います。

3) 測定場所の情報入手

お客様から測定場所と測定エリアの情報を提供頂きます(提供される情報については秘守義務契約等に従います)。

弊社にて、調査、測定計画を作成しお客様との整合を行います。

4) 調査・測定業務開始

弊社スタッフにより、測定用光ファイバの敷設と必要機材の設置作業を行います。

測定期間中は必要に応じて定期的に取得データの確認を行います。

5) ご報告

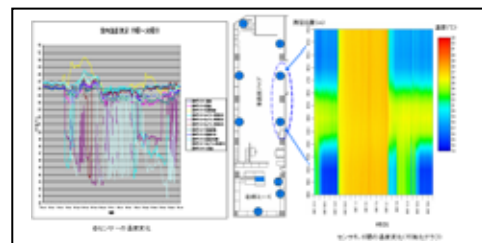
調査・測定の結果による報告書を作成いたします(電子媒体、紙媒体で提出いたします)。

お客様のチェックを加え、最終的な報告書といたします。

また、プレゼンテーションによる報告も承っております。



報告書例



解析例(センサ部の温度時系列グラフと可視化表示)

以上